

## 冬の節電方針にご協力を お願いします

東日本大震災による、東京電力管内の電力需給バランスの悪化に対応するため、また電気の使用による温室効果ガスを抑制し地球温暖化対策の推進を図るため、エネルギー消費量が増大する冬の節電への取り組みが必要となっております。

大田原市では、国の「冬季の省エネルギー対策」および大田原市役所地球温暖化防止実行計画に基づき、「冬」の節電方針を策定し、率先して節電に努めています。ご家庭および事業所の皆さまにおかれましても、冬の節電にご協力をお願いします。

### ●節電対策の実施期間

平成23年12月～平成24年3月

### ●大田原市役所の「冬」の節電方針

1 暖房中の室温19℃の徹底  
市役所の室温を19℃に設定し、各自「ウォーム・ビズ」により働きやすく暖かい服装を心がけます。

### 2 電化製品の省エネルギー化

席を外した際などにパソコンが自動的に節電モードへ移行する設定や、コピー機などのスリープモードの最大限活用、さらに使用頻度の低いシユレッターなどの機器は使用時のみプラグをいれる習慣の徹底などにより、業務に支障のない範囲で待機電力を削減します。電気湯沸ポットやコーヒーマーカ、電子レンジなどの使用は極力

控えます。温水洗浄便座の便座や洗浄シャワーの温度を下げ、不使用時はふたを閉めるなどの徹底を図ります。

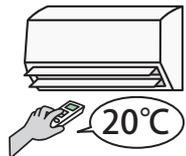
### 3 消灯の徹底

照明は、業務上特に必要な照度を確保しつつ大幅に削減し、使用していない箇所を消灯を徹底します。廊下・ロビーなど共用部分についても、業務に支障のない範囲で消灯を実施します。さらに、昼休みの消灯の徹底、ノー残業デーの実施により、引き続き電気使用量および使用最大電力の削減に努めます。

### ●家庭での節電のお願い

#### 1 家電機器の省エネルギー化

家電機器は、必要なエネルギーを必要な時に効率よく使うという観点に立ち、次のような消費電力の削減をお願いします。



- ① エアコン
  - ・室温は20℃を心がける
  - ・フィルターは定期的に掃除する
- ② 冷蔵庫
  - ・設定を「弱」にし、扉をあける回数と時間を減らす
  - ・庫内に食品を詰め込みすぎないようにする
- ③ テレビ
  - ・省エネモードに設定するとともに、画面の照度を下げる
- ④ 温水洗浄便座
  - ・必要な時以外は主電源を切る
  - ・便座や洗浄シャワーの温度を下げ、

不使用時はふたを閉める

- ⑤ 電気カーペット・こたつ
  - ・電気カーペットは人がいる部分だけを温め、設定温度を「中」または「弱」にする
  - ・こたつは、上掛けなどを活用し暖気を逃がさないようにする
- ⑥ 夕方に電気製品の使用が重ならないよう、家事の段取りを心がける

2 省エネルギーへの創意工夫

- ① 省エネナビなどエネルギー消費量がわかる機材を使い、省エネルギーに努めてください。

② 消費電力の少ない電気製品への買い替えや、電球型蛍光灯やLED電球への交換により消費電力を抑える工夫をお願いします。

3 節電に係る注意事項

- ① 体調や個々のご事情を勘案し、無理のない範囲でのご協力をお願いします。

② 石油ストーブなどを使用する場合は、窓を開けるなどして換気を行ってください。洗濯ものや布団などをストーブの近くに置かないなど火災防止の徹底をお願いします。

●事業所での節電のお願い

1 事業所での省エネルギーへの取り組み

- ① ビルにおいては、室温を原則19℃に設定するなど適切な空調管理をお願いします。
- ② 適切な室温管理のもとで快適に過ごせるよう「ウォーム・ビズ」を励行してください。

③ 業務に支障のない範囲で、執務エリアの照明の間引き、昼休みの消灯、エレベーターやエスカレーターへの運転台数削減などの、創意工夫をお願いします。

### ●省エネによる暖房器具節電効果

省エネ項目	年間節約金額
暖房は20℃を目安に温度を設定している。 ◆暖房時：エアコンの温度設定を21℃から20℃に	1170円
電気カーペットは部屋の広さや用途にあったものを選び、温度設定をこまめに調節している。 ◆部屋の広さや用途にあったものを選ぶ ◆設定温度を下げる	1980円 4090円
暖房機器は不必要なつけっぱなしをしないように気をつけている ◆暖房時(20℃)：エアコンを1日1時間短縮	410円
こたつはこたつ布団と一緒に敷布団と上掛けも使用し、温度設定をこまめに調節している。 ◆敷布団と上掛け布団 ◆設定温度調節	710円 1080円



### 問い合わせ

政策推進課政策推進係  
TEL (23) 1951